



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月5日

上場会社名 株式会社ケアサービス 上場取引所 東
 コード番号 2425 URL https://www.care.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福原 俊晴
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 太田 健太郎 (TEL) 03-5753-1170
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,210	△8.5	90	1.2	96	4.1	52	0.9
2020年3月期第2四半期	4,602	4.7	89	41.8	93	55.4	52	418.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 49百万円(△3.1%) 2020年3月期第2四半期 51百万円(516.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	13.93	—
2020年3月期第2四半期	13.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,617	1,719	47.5
2020年3月期	3,213	1,696	52.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 1,719百万円 2020年3月期 1,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,431	△6.9	60	△50.9	69	△43.9	23	△90.2	6.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	4,200,000株	2020年3月期	4,200,000株
2021年3月期2Q	406,681株	2020年3月期	406,681株
2021年3月期2Q	3,793,319株	2020年3月期2Q	3,793,387株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じつつ、段階的な経済活動の再開によって回復の兆しがみられるものの、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

国内の介護業界におきましては、社会の高齢化に伴い介護サービスの需要は高まっているものの、サービスを担う人材を、適時適切に確保することは非常に難しく、介護人材の管理と定着が、引き続き介護事業者の大きな課題となっております。

また緊急事態宣言解除後も、新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見通せない状況が続いていることから、一部でサービスの利用控えを受けるなど、依然厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは「介護からエンゼルケアまで」一貫したサービスを提供するための基盤構築を引き続き図ってまいりました。

国内の既存事業では、サービスの利用控えにより主力のデイサービスの収入が減少しましたが、業務効率化を徹底することで経費圧縮に努めました。

また国内既存事業所数は、デイサービスで統廃合による減店1、エンゼルケアで事業所閉鎖による減店1により合計104事業所となりました。

海外事業においては、「上海福原護理服務有限公司」のエンゼルケア事業において、当期初には一部サービスを停止していたものの、全事業所で完全再開され売上が前年同期比で倍増となりました。

その他の事業では、当社グループの人材事業子会社である「株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル」が提供する介護業界を対象とした人材紹介サービスにおいて、登録者数の伸びに合わせ、事業拡大に向けた体制強化を図りましたが、緊急事態宣言下では外出自粛による選考プロセスの遅れなどの影響によって、苦戦を強いられました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,210百万円（前年同四半期比8.5%減）、営業利益は90百万円（前年同四半期比1.2%増）、経常利益は96百万円（前年同四半期比4.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は52百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

なお、感染拡大の長期化に備え、財務上の余裕を確保する観点より、計3行から8億円の借入れを実施いたしましたが、財務状況を勘案しつつ一部返済を開始しております。

また、取締役、監査役及び執行役員より、継続して当第2四半期連結累計期間は役員報酬の一部返上の申し入れを受けました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より404百万円増加し、3,617百万円となりました。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,797百万円（前連結会計年度末2,359百万円）となり、438百万円増加しました。現金及び預金の増加418百万円、売掛金の増加26百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、819百万円（前連結会計年度末853百万円）となり、34百万円減少しました。有形固定資産その他(純額)の増加24百万円、建物(純額)の減少14百万円、のれんの減少10百万円、無形固定資産その他の減少19百万円、投資その他の資産その他の減少9百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、1,501百万円（前連結会計年度末1,079百万円）となり、421百万円増加しました。短期借入金の増加500百万円、未払法人税等の増加29百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少51百万円、流動負債その他の減少47百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、396百万円（前連結会計年度末437百万円）となり、40百万円減少しました。固定負債その他の増加13百万円、長期借入金の減少62百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,719百万円（前連結会計年度末1,696百万円）となり、23百万円増加しました。配当金の支払いによる減少26百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加52百万円が主な要因であります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比較して418百万円増加し、1,375百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は、87百万円（前年同四半期は46百万円の使用）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益96百万円、減価償却費55百万円に対し、売上債権の増加26百万円、未払消費税等の減少43百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、5百万円（前年同四半期は33百万円の使用）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出5百万円、無形固定資産の取得による支出2百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は、340百万円（前年同四半期は24百万円の獲得）となりました。これは、主に短期借入金の純増額500百万円に対し、長期借入金の返済による支出113百万円、配当金の支払額26百万円、リース債務の返済による支出19百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による厳しい環境の中、経費削減により営業利益以下は通期業績予想を上回りましたが、下期において、感染再拡大による各事業への影響や、経済活動の回復の遅れなどが懸念されることから、連結業績予想につきましては、2020年8月5日付「業績予想に関するお知らせ」にて公表いたしました通期業績予想数値から変更はありません。なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じたならば、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	957,107	1,375,997
売掛金	1,313,024	1,339,512
その他	89,683	82,615
貸倒引当金	△315	△209
流動資産合計	2,359,499	2,797,915
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	179,614	164,694
その他（純額）	69,368	93,632
有形固定資産合計	248,982	258,327
無形固定資産		
のれん	69,369	58,764
その他	155,470	135,636
無形固定資産合計	224,840	194,401
投資その他の資産		
敷金及び保証金	198,815	194,624
その他	183,591	174,467
貸倒引当金	△2,432	△2,116
投資その他の資産合計	379,975	366,975
固定資産合計	853,798	819,704
資産合計	3,213,298	3,617,620

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	145,581	151,538
短期借入金	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	207,910	156,696
未払費用	281,408	284,790
未払法人税等	37,180	67,059
賞与引当金	143,076	125,612
事業所閉鎖損失引当金	2,570	1,671
その他	261,840	214,072
流動負債合計	1,079,568	1,501,440
固定負債		
長期借入金	187,566	125,044
退職給付に係る負債	138,117	146,431
その他	111,522	124,735
固定負債合計	437,205	396,211
負債合計	1,516,773	1,897,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,125	205,125
資本剰余金	138,075	138,075
利益剰余金	1,509,040	1,535,346
自己株式	△148,156	△148,156
株主資本合計	1,704,084	1,730,390
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△7,559	△10,421
その他の包括利益累計額合計	△7,559	△10,421
純資産合計	1,696,524	1,719,968
負債純資産合計	3,213,298	3,617,620

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,602,158	4,210,026
売上原価	4,033,563	3,713,106
売上総利益	568,594	496,920
販売費及び一般管理費	478,854	406,077
営業利益	89,740	90,843
営業外収益		
助成金収入	2,704	1,827
為替差益	—	2,690
その他	7,150	3,608
営業外収益合計	9,855	8,126
営業外費用		
支払利息	831	2,023
為替差損	1,583	—
その他	4,109	84
営業外費用合計	6,524	2,108
経常利益	93,071	96,861
税金等調整前四半期純利益	93,071	96,861
法人税、住民税及び事業税	18,212	37,855
法人税等調整額	22,462	6,146
法人税等合計	40,674	44,002
四半期純利益	52,397	52,859
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,397	52,859

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	52,397	52,859
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△815	△2,862
その他の包括利益合計	△815	△2,862
四半期包括利益	51,582	49,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,582	49,996

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	93,071	96,861
減価償却費	51,780	55,164
のれん償却額	5,309	10,605
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	430	△421
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,747	△17,464
事業所閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△5,184	△898
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△4,704	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,577	8,314
受取利息及び受取配当金	△158	△92
支払利息	831	2,023
売上債権の増減額 (△は増加)	△55,645	△26,324
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,995	647
その他の資産の増減額 (△は増加)	3,038	7,428
仕入債務の増減額 (△は減少)	14,299	5,954
未払金の増減額 (△は減少)	△104,013	△21,099
未払費用の増減額 (△は減少)	19,037	3,381
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,895	△43,298
その他の負債の増減額 (△は減少)	△398	15,003
小計	20,129	95,786
利息及び配当金の受取額	158	92
利息の支払額	△835	△2,087
法人税等の支払額	△66,309	△6,515
営業活動によるキャッシュ・フロー	△46,856	87,276

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,360	△5,114
無形固定資産の取得による支出	△1,080	△2,207
敷金及び保証金の差入による支出	△472	△160
敷金及び保証金の回収による収入	2,522	2,820
長期前払費用の取得による支出	△2,000	△1,837
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の 取得による支出	△23,829	—
その他	1,209	833
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,010	△5,664
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	500,000
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△134,523	△113,736
自己株式の取得による支出	△22	—
配当金の支払額	△25,462	△26,516
リース債務の返済による支出	△15,008	△19,043
長期未払金の返済による支出	△392	△372
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,590	340,331
現金及び現金同等物に係る換算差額	△404	△3,052
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△55,681	418,889
現金及び現金同等物の期首残高	768,905	957,107
現金及び現金同等物の四半期末残高	713,223	1,375,997

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。